授業科目名	コミュニケーションⅡ	科目コード	1011		
開講クラス	介護福祉学科	コース	介護福祉士コース	学 年	1年
担当教員	黒木 朋子				
	実務経験教員 (有 ・ ☐ 無)				
開講時期	前期・ ☐ 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間	
	☐ 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1単位	
使 用 テキスト1	書 名	最新・介護福祉士養成講座『コミュニケーション技術』			
	著 者	飯干 紀代子 他			
	出版社	中央法規出版			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	☐ 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標></p> <ul style="list-style-type: none"> 介護を実践する対象や様々な場面で必要とされるコミュニケーションの基礎的な知識・技術を習得する。 対象となる人の状況を理解し、支援関係の構築や意志決定を支援するコミュニケーション技術を習得する。 障害の特性を理解し、それぞれに応じたコミュニケーション技術を習得する。 					
<p><授業の概要・授業方針></p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の特性に応じたコミュニケーションと介護におけるチームのコミュニケーションについて概説する。 様々な事例を基にグループワークやロールプレイングであらゆる視点でのコミュニケーション技術を習得できる内容とする。 					
<p><成績基準・評価基準></p> <ul style="list-style-type: none"> 授業態度、積極性、提出物、試験、出席状況（当該科目の年間出席時間数が履修すべき授業時間数の3分の2以上であること）から総合的に評価する。 前期・後期試験において 評価基準：100点法で60点以上の成績、その他総合的な評価を含め合否判定する。 					
<p><使用問題集・注意事項></p> <p>講義時に提示 必要に応じて随時、資料を配付</p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア、施設見学、(施設・在宅)介護実習 人間関係とコミュニケーション 					

授業科目名	コミュニケーションⅡ	
回	授業内容	備考
1	対象者の特性に応じたコミュニケーション 振り返り	
2	対象者の特性に応じたコミュニケーション 振り返り	
3	対象者の特性に応じたコミュニケーション 認知症	
4	対象者の特性に応じたコミュニケーション 認知症	
5	対象者の特性に応じたコミュニケーション 知的障害	
6	対象者の特性に応じたコミュニケーション 発達障害	
7	対象者の特性に応じたコミュニケーション 発達障害	
8	対象者の特性に応じたコミュニケーション 重症心身障害	
9	対象者の特性に応じたコミュニケーション 高次脳機能障害	
10	対象者の特性に応じたコミュニケーション 高次脳機能障害	
11	対象者の特性に応じたコミュニケーション うつ病	
12	対象者の特性に応じたコミュニケーション 統合失調症	
13	家族との関係作り	
14	家族との関係作り	
15	家族への助言・指導・調整	
16	家族への助言・指導・調整	
17	家族とのコミュニケーション	
18	家族とのコミュニケーション	
19	チームのコミュニケーション 報告・連絡・相談	
20	チームのコミュニケーション 報告・連絡・相談	
21	チームのコミュニケーション 記録	
22	チームのコミュニケーション 記録	
23	チームのコミュニケーション 会議・議事進行	
24	チームのコミュニケーション 会議・議事進行	
25	チームのコミュニケーション 事例検討に関する技術	
26	チームのコミュニケーション 事例検討に関する技術	
27	チームのコミュニケーション 情報の活用	
28	チームのコミュニケーション 情報の活用	
29	まとめ	
30	まとめ	